

北海道大学低温科学研究所 共同研究集会

永久凍土のモニタリングと変動に関する研究集会

開催日：2/20～2/21 場所： 低温研 2F 会議室

代表：石川 守 所内担当（連絡先）：曾根敏雄(011-706-5487)

プログラム（発表者敬称略）

2/20（木） 司会：石川 守・末吉哲雄

13:30～13:40 開会の辞

13:40～14:20 齊藤和之*・伊川浩樹・岩花剛・Robert Busey

光ファイバーDTSによる、アラスカ内陸森林域の連続温度観測
～ 設置と2012-2013年の予備的解析 ～

14:20～15:00 末吉哲雄*・池田 敦・岩花 剛

活動層の地温遞減率を用いた山岳永久凍土検出の可能性について

15:00～15:40 池田 敦

富士山の凍土観測記録報告（2013年）

15:40～16:00 休憩

16:00～17:00 藤井理行

富士山とヒマラヤの永久凍土研究

2/21（金） 司会：石川 守・末吉哲雄

9:00～9:30 福井幸太郎*・飯田肇

立山連峰，内蔵助雪渓と池ノ谷右俣雪渓の氷厚と流動

9:30～10:10 松岡憲知

火星の周氷河的地形－地球の類似地形との比較－

10:10～10:30 休憩

10:30～11:10 曾根敏雄

大雪山のバルサの地温状況

11:10～11:50 金高 義

南極・ドームふじで見つけた・作った，凄く硬い積雪

11:50～12:00 閉会の辞